

2023 新吉田小グランドデザイン



学校教育目標

しんけん・なかよし・だいすき

全力で取り組み、力を合わせて、互いに認め合う子どもを育成します

- 国**
- ◆日本国憲法
 - ◆教育基本法
 - ◆学校教育法
 - ◆学習指導要領
 - ◆全国学習状況調査
 - ◆小学校学習指導要領
 - ◆令和の日本型学校教育
 - ・個別最適な学び
 - ・協働的な学び
 - ◆GIGA スクール構想

知 主体的に取り組み、一人ひとりが自分の思いや考えを伝え合い、自分の考えを深め豊かにする子どもを育てます。	徳 互いのよさを見つけ、認め合い、友達も自分も大好きな子どもを育てます。	体 心身ともに健康で、楽しく安心できる生活を実践していこうとする子どもを育てます。	公 まちとのかかわりを大切に、自分の住んでいるまちや学校が大好きな子どもを育てます。	開 多様性を尊重し、広い視野をもって豊かにかかわり合う子どもを育てます。
---	--	---	--	--

横浜市基本構想

- ◆横浜市教育ビジョン2030
- ◆横浜版学習指導要領
未来を担う横浜の子どもの姿「知」「徳」「体」「公」「開」
- ◆横浜市教育振興基本計画
- ◆教育大綱
- ◆横浜市立学校カリキュラム・マネジメント要領
- ◆人材育成指標

学校教育ビジョン2023 小学校校長会 指導力向上専門研究校

「誰一人取り残さない」学校 「子どものよさを見つけ出し、引き出す」学校

幼小中連携

- ◆幼小小担当者会
- ◆幼小小交流会
- ◆小中一貫カリキュラム
- ◆小中合同研修・研究会
- ◆小中交流会

専門機関連携

- ◆学校医
- ◆リハセンター
- ◆スクールサポーター・警察
- ◆特設センター
- ◆少年相談保護センター
- ◆児童相談所
- ◆こども家庭支援課
- ◆基幹センター
- ◆カウンセラー
- ◆スクールスーパーバイザー
- ◆スクールソーシャルワーカー

企業連携など

- ◆オリンピック・パラリンピック関連
- ◆プラットフォームによるアーティスト
- ◆三曲会による邦楽指導
- ◆ひげのぼん屋
- ◆ル・ボワゾン

プロジェクト A 自らを高めながら、誰一人取り残さない教育活動



教育活動のサポーター

- ◆しんしょう・応援隊
- ・おはなし隊
- ・校内お花サポーター
- ・図書ボランティア
- ・1年生給食サポーター
- ・朝の見守り
- ・校外学習等の引率・見守り
- ◆交通安全指導員
- ◆特別支援教育支援員 6名
- ◆AT 6名

家庭連携

- ◆PTA活動
- ◆保護者によるお手伝い
- ◆家庭学習

地域連携

- ◆町内会
- ◆自治会
- ◆主任児童委員
- ◆民生委員
- ◆放課後キッズクラブ
- ◆学童

しんけん

- プロジェクト1 学力向上**
- ・一部教科担任制
 - ・学年チーム体制 ペアクラス
 - ・学習室の充実と連携

- ・自分の考えをもつ力
- ・自分の考えを伝え合う力

なかよし

- プロジェクト2 人間関係力**
- ・地域連携
 - ・ペア活動
 - ・地域とかがわり地域で育つ

- ・相手意識をもって異学年とかかわる力
- ・地域に積極的にかかわる力

だいすき

- プロジェクト3 心の教育**
- ・心のケア
 - ・カウンセラーとの連携
 - ・人権教育

- ・自分を大切にする力
- ・人を大切にする力

チーム学年経営・授業改善

～教科等を買く汎用的能力～

学年協力体制

5・6年家庭科 6年体育専科 3・4・5・6年音楽専科 3・4年書写専科 3～6年英語専科 全学年一部交換授業 等

一人の子どもを複数で

◆特別支援協力体制
児童支援専任・特別支援コーディネーター

評価プロジェクト

- 学校評価
保護者・児童・教職員・地域による評価 → 分析・発信
- 学習評価
個人面談による丁寧な説明

GIGA プロジェクト

- 授業での効果的な ICT 活用
- 情報モラル（家庭との連携）

保健・安全プロジェクト

- 避難訓練～自分の命は自分で守る
- 体力向上
～日常的にできる生活習慣

プロジェクト B 子どもの良いところを見つけ出し、引き出す教育活動

ミドルリーダーによる
メンター研究会

学年主任会

教務会

学年研究会
学年内でのメンターメンティー体制
初任者を育てる OJT

キャリアに応じた研修

学校運営協議会(年間6回予定)

PDCA型学校運営
学校評価で日々改善

学校だより・WEB発信 学校説明会・報告会 児童・保護者・教職員アンケート(年1回)
学年・学級懇談会 教職員・学校運営協議会委員アンケート 授業評価

60周年に向けて「学び、つなぎ、つくる」